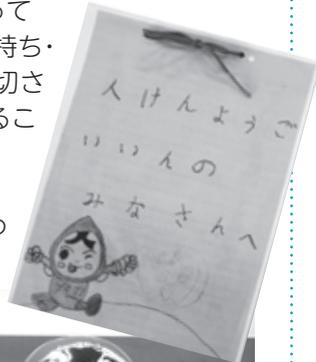


室生小学校3年生からお手紙！

5月17日、室生小学校において桜井宇陀人権擁護委員協議会の委員による「人権出前教室」が行われ、そのお礼に児童から素敵なお手紙が送られました。

この教室は、人権の大切さを身近に知ってもらうために、小学校や幼稚園などで行っており、今回は、紙芝居「ぼくの気持ち・君の気持ち」を行い、友達の大切さや相手の気持ちを考え、思いやることの大切さを伝えました。

3年生のみなさん、お手紙は委員のみなさんにしっかりつたわりました。



自衛官 募集相談員の委嘱式が行われました

7月3日

自衛官募集相談員の委嘱式が市役所で行われ、竹内市長と自衛隊奈良地方協力本部長の連名により、次の8名の方が委嘱されました。

自衛官募集相談員とは、志願者へ自衛官の職務内容などの情報提供や、志願者を自衛隊奈良地方協力本部へ紹介していただくなど、地域と自衛隊の架け橋として自衛官等の募集事務にご協力いただく方々で、任期は平成31年3月31日までの2年間です。

自衛官募集相談員（順不同・敬称略）

大宇陀 森井 道雄、高尾 晃
菟田野 神田 尚彦、三井戸 章
榛原 遠藤 賢、大澤 正昭
室生 竹岡 宏、宮北 和重



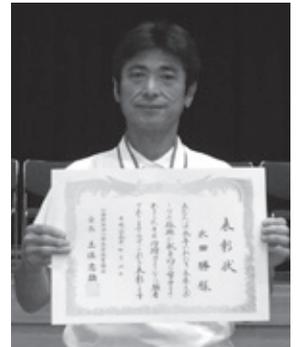
県体育協会功労賞 受賞

7月2日

平成29年度公益財団法人奈良県体育協会功労者表彰が、ジェイテクトアリーナ奈良で行われ、太田勝さん（大宇陀拾生）が功労賞を受賞されました。

この賞は45歳以上の方で、20年以上スポーツの振興と奨励に努力され、特にその功績が顕著な方に贈られるものです。

太田さんは平成5年4月に旧大宇陀体育協会地区役員および理事として、体育協会の運営に携わって以来、同協会の円滑な運営にご尽力されました。合併後も、市体協大宇陀支部役員や顧問として市民へのスポーツ振興と奨励に努められています。



介助犬と一緒に交通安全教室

7月12日

榛原北保育園において、桜井警察署、近畿介助犬訓練所、宇陀市交通対策協議会の主催により「介助犬を活用した交通安全教室」を開催しました。

この教室では模擬道路を使い、1～5歳児の園児が介助犬と一緒に歩き、正しい道路の横断の仕方、信号機の見方など学びました。

参加した園児たちは、大きな介助犬（ラブラドル・レトリバー）とふれあいながら楽しく参加していました。





話題の
新刊本!



先生、犬にサンショウウオの検索を頼むのですか!
小林朋道 著
出版：築地書館（鳥取環境大学の森の人間動物行動学）

ヤドカリたちが貝殻争奪戦を繰り広げ、飛べなくなったコウモリは涙の飛翔大特訓をし、ヤギは犬を威嚇する…。自然豊かな鳥取環境大学を舞台に起こる動物と人間をめぐる事件の数々を、人間動物行動学の視点で描く。（中央図書館所蔵）



調べ学習ナビ 理科編
テーマのを見つけ方からまとめ方まで
山本紫苑・調べ学習ナビ編集室 著
小野糸子 イラスト
出版：理論社

テーマのを見つけ方から、何をどう調べるのか、どうまとめるのかまで、理科の調べ学習をしっかりナビゲート。雪の結晶、カタツムリの飼育観察などをテーマにした10の調べ学習の進め方を、ステップに沿って解説する。他にも、旅行編、社会科編、新聞編があり。（中央図書館所蔵）

図書館からの
まとめ知識 Vol.41

夏休みの児童特集「課題図書・緑陰図書」は、夏休みの間に読書に親んでもらいたいと、図書館が毎年選んでいる本や絵本です。長期の休みにこそ読める長編、気軽に読める短編、夏の季節感を味わえる図書などを、小学校の低・中・高学年、中学校、高等学校のグレードごとに紹介しています。

大人の夏の特集は「ゾクッ!!」と題して、夏の暑さをひと時忘れさせてくれるような、身の毛もよだつ話から、人間の心の闇をさぐる話まで、読んでヒヤリと汗の出る小説を特集しています。怖いだけでなく、怖さの中にある優しさ、せつなさも感じる特集で、夏の暑さを乗り切ってみてはいかがでしょうか。

大人向け子ども向けに関わらず、この夏のお気に入りを探しに図書館へお越しください。

おはなし会やその他のお知らせは P25

佛隆寺 彼岸花再生プロジェクト

6月24日

秋には真っ赤な彼岸花が咲くお寺として有名な佛隆寺でしたが、4年前にイノシシやシカが球根を掘り起こし、壊滅状態となりました。

市では再生プロジェクト事務局を発足し、県内外から寄贈いただいた約3万球の球根を植栽するボランティアを募集しました。

当日は、市内外から約40人ものボランティアが集まり、再び境内に真っ赤な彼岸花が咲くことを願って球根を植えました。植えた彼岸花がきれいに咲きますように。



山菜の女王「シオデ」を栽培 (市女性林業研究グループ)

シオデという山菜をご存じですか。山菜の女王、通称「山のアスパラ」と言われています。

市女性林業研究グループは、シオデを地域の特産品にしようと、約10年前に栽培地である長野県木祖村を視察、栽培方法を学びながら、視察地から種子の提供を受けて人工栽培に取り組んでいます。

収穫後は調理方法の勉強会を開催し、どのように調理すれば美味しく食べることができるか工夫をしています。

今後、栽培技術の向上を図りながら、販売方法の検討、レストランなどに食材として使用していただけるよう、プロの料理人とメニューの調整を進めていく予定です。

同グループは、女性ならではの知恵を出し合いながら、活動を積み重ねています。現在、新規会員募集中です。興味のある方は、市役所 農林課 (☎ 82 - 3679) までご連絡ください。



▲シオデの葉